

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver 5.12R00 → Ver5.12R01)

2002年7月11日
松下システムソリューションズ(株)

・UNIXサーバー版が Ver 5.12R01 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善/変更

GlobalDoc 仕様変更

文書の更新で参照回数をクリアしないようにしました。
添付ファイル参照毎に参照回数を加算していたのを廃止しました。
※参照回数は文書を参照した時に1回だけ加算されます。

不具合修正

ツールキット

tk_rcug

制御ファイルに管理地域コード,グループコードを指定し、-gオプションを付加してtk_rcugを実行した場合、出力ファイルの内容が旧形式のフォーマットになる不具合を修正しました。

グループ管理

up_f231

再帰構成となるような下位グループの登録ができる不具合を修正しました。
例:Aグループ→Bグループ→Aグループ

up_f251

下位グループ削除を行った場合、本来参照不可の配布コードが参照できる不具合を修正しました。

GlobalFlow

up_fb30

帳票内のチェックボックスが存在し、チェックボックスを全て解除して書類を起案/遂行した時、書類に値が反映されない不具合を修正しました。

up_fb30

帳票内の入力項目が500を超えた場合、入力した値が反映されない不具合を修正しました。

up_fb30

起案インスタンスのみ登録されているプロセスを使用して書類を起案すると、グループ別進捗一覧に不正な書類が表示される不具合を修正しました。

up_fb30

AND分離内で直前者に否認した時に、直前者の宛先が未設定の場合、書類が一覧に表示されなくなる不具合を修正しました。

up_fb30

ファイル保存を行った後、同じWeb画面からメール送信を行うと相手に届いたメールの送信者名が空白になる不具合を修正しました。